

一般質問

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

草刈り条例の制定を



質問者
利根川 茂 議員

現在、町内には空地未
利用地や休耕田が数多く
見受けられます。

この空地には、夏には
雑草が生い茂り、そこで
発生した病害虫が近隣住
居に侵入したり、秋から
冬にかけては、枯れ草と
なつて火事の原因にもな
ります。

他の自治体には「草刈
り条例」があり、当局が
草刈りを代行し、その費
用を土地所有者に請求す
る制度があります。

そこで、本町において
もこれらを参考に、住民
の日々の生活環境を守る
ために、積極的な導入を
求めるものです。
町長の考えをお伺いし
ます。

A

所有者に指導
します
回答 (町長)

草刈り条例の制定につ
いては、当面火災予防の
観点から、足柄消防組合
と連携し、雑草の多い土
地所有者に対し、指導を
強めていく。

草刈りを代行し、その
費用を請求する制度につ
いては課題が多いので、
これからも研究課題とし
たい。

JRの斜面や、川音川

の河川敷地の雑草対策に
ついても、管理者等に対

策を講ずるよう要請して
いく。

今後の町政運営について



質問者
小澤 啓司 議員

町長は先の選挙におい
て、松田町は合併の枠組
みから離れ、独自路線を
歩むとの見解を表明して
います。

下記のことにお尋ね
します。

- ① 消費不況の影響や人
口減少による町税の減
少が予想されています
が、平成22年度予算編
成はどのような方針で
行いますか。
- ② 行財政改革を進めて
ゆく中で、一般会計か
ら特別会計への繰り出
し金削減、赤字経営が
続く文化センターの改
革や特別職報酬をはじ
め、一般職給与体系の見

A

更なる行政改革と
経費削減に
努める
回答 (町長)

直しは考えていますか。

① 来年度予算は、納税義
務者の確保と滞納額の
整理を進める。更には、
補助金の見直しや国民
健康保険税・下水道料

金の改定、行政改革の
推進と職員定員適正化
を遂行する。
② 国民健康保険事業は、

定期検診の受診率引き
上げや、^{※注1}ジエネリック
医薬品の普及を促進し、
医療費の削減を図ると
共に、国民健康保険税
率の改定を検討する。
下水道事業は、償還金
の削減を図るため、低
金利に借替えると共
に、使用料の見直しを
進める。

③ 文化センターについて
は、^{※注2}「町民文化センター
検討懇話会」で検討し
ている。

④ 特別職報酬と職員給与
については、人事院勧
告を考慮し現状を維持
する。

注1：ジエネリック医薬品

新薬が発売されて10～25年の
特許期間が切れると、他のメー
カーも同じ成分、同じ効果の薬を
製造できるようになり、後発医
薬品とも言われます。その価格
は通常の薬よりも安く設定され
ています。

注2：町民文化センター等検討懇
話会

教育委員長・公募による者、利
用者団体など9名で構成され、
町民文化センター(町立公民館
を含む)の新築、建替え、改修、維
持管理等について検討します。